

# ～ 歯と口を観察するポイント ～

## 口腔観察時に注意すること



- ①口を見ることのできる理解を得ます
- ②口のまわりを見て、傷や口角炎があるときはやめておきます
- ③口唇の乾燥が著しいときは、まず口腔保湿剤（なければ水）などで口唇をぬらすと良いでしょう

## このように引っぱると、お口の中がよく見えます！

お口を観察するときは、必ずグローブを着用し、指でしっかり口唇、頬を広げて見ましょう！



●口角から、頬の裏側の半分ぐらいまで指をいれます。このとき、口角を無理に広げるのではなく、頬の内側を広げるような感覚で行います。

●そのまま指を、上方、下方に持ち上げて、残渣や歯ぐき、歯の状態を確認します。

また広げるときは、片方ずつ行います。



明るい窓際などで行うと口の中が見えやすいですよ



※もしお口の異常に気付いたら、本人への説明や清掃指導、また家族やケアマネージャー、かかりつけ歯科医等への連絡をお願いします。訪問歯科診療もありますので、利用することができます。